



平成 25 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 25 年 1 月 29 日

上場会社名 信越化学工業株式会社

上場取引所 東 大 名

コード番号 4063

URL <http://www.shinetsu.co.jp/>

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森 俊三

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 笠原 俊幸 TEL (03) 3246 - 5051

四半期報告書提出予定日 平成 25 年 2 月 13 日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成 25 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25 年 3 月期第 3 四半期	782,371	△1.1	121,133	3.0	128,019	2.1	83,428	10.3
24 年 3 月期第 3 四半期	791,435	△1.3	117,633	3.2	125,429	3.4	75,627	△14.3

(注) 包括利益 25 年 3 月期第 3 四半期 88,505 百万円 (138.5%) 24 年 3 月期第 3 四半期 37,108 百万円 (△6.2%)

	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益	潜在株式調整後 1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
	円 銭	円 銭
25 年 3 月期第 3 四半期	196.49	196.49
24 年 3 月期第 3 四半期	178.12	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株 当 たり 純 資 産
	百万円	百万円	%	円 銭
25 年 3 月期第 3 四半期	1,815,829	1,541,779	82.6	3,530.85
24 年 3 月期	1,809,841	1,494,573	80.3	3,422.93

(参考) 自己資本 25 年 3 月期第 3 四半期 1,499,223 百万円 24 年 3 月期 1,453,353 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四 半 期 末	第 2 四 半 期 末	第 3 四 半 期 末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24 年 3 月期	-	50.00	-	50.00	100.00
25 年 3 月期	-	50.00	-		
25 年 3 月期(予想)				50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 25 年 3 月期の連結業績予想 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,060,000	1.2	160,000	6.9	170,000	2.9	105,000	4.3	247.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた記述であり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績等は、様々な要素によりこれら業績見通し等とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績等に影響を与え得る重要な要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、対米ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。ただし、業績等に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料 P.3「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25年3月期3Q	432,106,693株
	24年3月期	432,106,693株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	7,499,695株
	24年3月期	7,512,807株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25年3月期3Q	424,596,826株
	24年3月期3Q	424,595,168株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は実施中でありませ

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) セグメント情報	P. 8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8

補足資料：四半期業績の推移

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、中国での景気の拡大がやや鈍化し、欧州では財政問題の影響もあり停滞感が強まる状況となりました。米国では回復の動きも見られたものの、雇用環境の改善の遅れ等により力強さを欠く展開が続きました。日本経済は、東日本大震災の復興需要等を背景として一部で持ち直しの動きも見られたものの、世界景気の減速等を受け、厳しい状況が続きました。

このような状況のもとで、当社グループは、世界の幅広い顧客への販売をさらに推し進めるとともに、技術や品質の向上、新規製品の開発に努めてまいりました。また、生産能力の増強や製造拠点の分散化、原材料の安定的な確保にも注力いたしました。

当第3四半期連結累計期間の業績といたしましては、売上高は、前年同期に比べ1.1% (90億6千4百万円) 減少し、7,823億7千1百万円となりました。営業利益は、前年同期に比べ3.0% (35億円) 増加し、1,211億3千3百万円となり、経常利益は、前年同期に比べ2.1% (25億9千万円) 増加し、1,280億1千9百万円となりました。また、四半期純利益は、前年同期に比べ10.3% (78億1百万円) 増加し、834億2千8百万円となりました。

塩ビ・化成品事業

塩化ビニルは、米国シンテック社が、米国住宅市場の本格的回復が見られない中で、世界中の顧客への拡販により高水準の出荷を継続し、業績を大きく伸長させました。また、オランダのシンエツPVC社も出荷が順調に推移しました。一方、国内事業は、需要の低迷や原料価格上昇の影響もあり、厳しい状況が続きました。

この結果、当セグメントの売上高は、前年同期に比べ4.7% (117億1千8百万円) 増加し2,588億1千2百万円となり、営業利益は、前年同期に比べ67.8% (138億7百万円) 増加し341億7千2百万円となりました。

シリコン事業

シリコンは、国内では化粧品向けが順調に推移したものの、自動車向けが下期に入り伸び悩み、電気、電子機器向けは総じて低調でした。また、海外では、機能製品が底堅く推移しましたが、汎用品が中国を中心としたアジア地域で価格低迷の影響を受けました。

この結果、当セグメントの売上高は、前年同期に比べ5.0% (51億1千9百万円) 減少し969億9千4百万円となり、営業利益は、前年同期に比べ10.7% (26億2千万円) 減少し218億8千1百万円となりました。

機能性化学品事業

セルロース誘導体は、国内事業が建材用製品や医薬用製品を中心に順調に推移しました。ドイツのSEタイロズ社は、塗料用製品や医薬用製品の出荷が堅調で、業績を伸長させました。豪州シムコア社は金属珪素の市況低迷の影響を受けました。日本酢ビ・ポバール社は、輸出の販売価格低迷の影響を受けました。

この結果、当セグメントの売上高は、前年同期に比べ4.3% (28億1千3百万円) 減少し621億1千8百万円となり、営業利益は、前年同期に比べ3.8% (3億9千4百万円) 増加し108億9千6百万円となりました。

半導体シリコン事業

半導体シリコンは、スマートフォン（高機能携帯電話）やタブレットPC用先端デバイス向けが堅調に推移したものの、パソコンや薄型テレビなど民生機器向けは低調に推移しました。さらに、半導体デバイスメーカーが下期に入り生産を調整したこともあり、厳しい状況が続きました。

この結果、当セグメントの売上高は、前年同期に比べ12.5% (227億3千2百万円) 減少し1,586億4千2百万円となり、営業利益は、前年同期に比べ41.3% (126億1千8百万円) 減少し179億3千8百万円となりました。

電子・機能材料事業

希土類磁石は、ハイブリッド車をはじめとする自動車向けが好調でしたが、ハードディスクドライブ、エアコン、工作機械向けなどは出荷が振るいませんでした。フォトレジスト製品は、半導体デバイスの微細化の進展もあり堅調に推移し、高輝度LED用パッケージ材料も底堅く推移しました。光ファイバー用プリフォームは、中国工場の生産も始まり出荷が堅調でした。

この結果、当セグメントの売上高は、前年同期に比べ14.5% (181億7千5百万円) 増加し1,432億5千5百万円となり、営業利益は、前年同期に比べ13.0% (36億4千8百万円) 増加し316億1千2百万円となりました。

その他関連事業

信越ポリマー社の自動車用キーパッドは順調に推移したものの、半導体ウエハー関連容器は、半導体デバイスの需要低迷の影響を受け低調に推移しました。エンジニアリング事業は順調でした。

この結果、当セグメントの売上高は、前年同期に比べ11.7% (82億9千2百万円) 減少し625億4千7百万円となり、営業利益は、前年同期に比べ22.5% (8億3千1百万円) 増加し45億3千万円となりました。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

今期の見通しにつきましては、世界経済は欧州での信用不安などによる不確実性が依然として高く、予断を許さない状況にあります。国内におきましても、世界景気の下振れやデフレの影響等も懸念されるなど、厳しい状況が予想されます。

当社グループは、直面する厳しい事業環境に対応するため、世界の幅広い顧客に積極的な販売活動を展開するとともに、特長ある製品を開発し新たな需要を開拓してまいります。また、技術や品質の向上に一層注力するとともに、最適地での生産と原材料の安定的な調達に注力し、各事業を強化してまいります。

業績予想(平成24年7月26日発表)に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社および一部の国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これによる損益に対する影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	241,390	213,304
受取手形及び売掛金	264,283	258,521
有価証券	89,301	170,145
たな卸資産	260,308	259,677
その他	93,944	64,293
貸倒引当金	△6,982	△7,901
流動資産合計	942,244	958,041
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	330,707	324,623
その他(純額)	267,851	279,264
有形固定資産合計	598,558	603,887
無形固定資産	13,587	13,255
投資その他の資産		
投資その他の資産	255,469	240,960
貸倒引当金	△17	△315
投資その他の資産合計	255,451	240,645
固定資産合計	867,596	857,787
資産合計	1,809,841	1,815,829

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	109,378	102,236
短期借入金	13,862	5,498
未払法人税等	34,758	4,022
引当金	2,247	2,169
その他	87,193	77,216
流動負債合計	247,441	191,144
固定負債		
長期借入金	1,454	7,451
引当金	17,109	18,140
その他	49,263	57,314
固定負債合計	67,827	82,905
負債合計	315,268	274,049
純資産の部		
株主資本		
資本金	119,419	119,419
資本剰余金	128,177	128,177
利益剰余金	1,435,693	1,477,261
自己株式	△40,925	△40,852
株主資本合計	1,642,365	1,684,006
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,212	2,165
繰延ヘッジ損益	25	86
為替換算調整勘定	△190,249	△187,034
その他の包括利益累計額合計	△189,011	△184,782
新株予約権	3,491	2,478
少数株主持分	37,727	40,077
純資産合計	1,494,573	1,541,779
負債純資産合計	1,809,841	1,815,829

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	791,435	782,371
売上原価	598,118	586,238
売上総利益	193,316	196,132
販売費及び一般管理費	75,682	74,999
営業利益	117,633	121,133
営業外収益		
受取利息	2,283	1,822
持分法による投資利益	7,219	5,385
その他	8,291	4,213
営業外収益合計	17,794	11,420
営業外費用		
為替差損	8,443	—
その他	1,554	4,534
営業外費用合計	9,998	4,534
経常利益	125,429	128,019
特別損失		
災害による損失	5,312	—
投資有価証券評価損	1,241	—
特別損失合計	6,554	—
税金等調整前四半期純利益	118,875	128,019
法人税、住民税及び事業税	35,013	26,715
法人税等調整額	7,776	17,268
法人税等合計	42,789	43,983
少数株主損益調整前四半期純利益	76,085	84,035
少数株主利益	457	607
四半期純利益	75,627	83,428

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	76,085	84,035
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,523	879
繰延ヘッジ損益	△515	146
為替換算調整勘定	△31,204	3,315
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,733	128
その他の包括利益合計	△38,976	4,469
四半期包括利益	37,108	88,505
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	37,784	87,656
少数株主に係る四半期包括利益	△675	848

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

報告セグメントの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

1. 当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	塩ビ・ 化成品事業	シリコーン 事業	機能性 化学品事業	半導体 シリコン事業	電子・機能 材料事業	その他 関連事業	計		
売上高									
外部顧客への 売上高	258,812	96,994	62,118	158,642	143,255	62,547	782,371	—	782,371
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,554	3,349	5,927	2	2,328	46,053	60,215	(60,215)	—
計	261,366	100,343	68,045	158,645	145,584	108,600	842,586	(60,215)	782,371
セグメント利益 (営業利益)	34,172	21,881	10,896	17,938	31,612	4,530	121,032	100	121,133

(注)セグメント間取引消去によるものです。

2. 前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	塩ビ・ 化成品事業	シリコーン 事業	機能性 化学品事業	半導体 シリコン事業	電子・機能 材料事業	その他 関連事業	計		
売上高									
外部顧客への 売上高	247,094	102,113	64,931	181,374	125,080	70,839	791,435	—	791,435
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,904	3,109	5,877	0	2,173	47,186	61,251	(61,251)	—
計	249,998	105,222	70,809	181,375	127,254	118,025	852,686	(61,251)	791,435
セグメント利益 (営業利益)	20,365	24,501	10,502	30,556	27,964	3,699	117,590	43	117,633

(注)セグメント間取引消去によるものです。

各セグメントに属する主要製品・サービス

セグメント	主要製品・サービス
塩ビ・化成品事業	塩化ビニル樹脂、か性ソーダ、メタノール、クロロメタン
シリコーン事業	シリコーン
機能性化学品事業	セルロース誘導体、金属珪素、ポパール、合成性フェロモン
半導体シリコン事業	半導体シリコン
電子・機能材料事業	希土類磁石(電子産業用・一般用)、半導体用封止材、LED用パッケージ材料、 フォトレジスト、マスクブランクス、合成石英製品、液状フッ素エラストマー、ペリクル
その他関連事業	樹脂加工製品、技術・プラント輸出、商品の輸出入、エンジニアリング

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

補足資料：四半期業績の推移

(単位：億円)

	2012年3月期					2013年3月期				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第3四半期 累計	
	2011年 4-6月	2011年 7-9月	2011年 10-12月	2012年 1-3月		2012年 4-6月	2012年 7-9月	2012年 10-12月		
売上高	2,500	2,714	2,700	2,563	10,477	2,665	2,705	2,454	7,824	
塩ビ・化成品	675	926	870	769	3,240	855	930	803	2,588	
シリコン	355	350	316	334	1,355	322	334	314	970	
機能性化学品	208	214	227	222	871	215	198	208	621	
半導体シリコン	662	580	572	482	2,296	544	541	501	1,586	
電子・機能材料	360	405	486	527	1,778	521	495	417	1,433	
その他関連	240	239	229	229	937	208	207	211	626	
営業利益	400	404	372	320	1,496	403	433	375	1,211	
塩ビ・化成品	61	73	70	33	237	99	143	100	342	
シリコン	92	82	71	92	337	75	74	70	219	
機能性化学品	35	35	35	42	147	39	37	33	109	
半導体シリコン	104	107	94	38	343	66	60	53	179	
電子・機能材料	92	96	92	102	382	104	106	106	316	
その他関連	17	10	10	13	50	18	13	14	45	
経常利益	422	421	411	398	1,652	410	450	420	1,280	
当期純利益	238	272	246	250	1,006	266	291	277	834	
減価償却費	191	205	222	211	829	187	196	206	589	
設備投資	206	216	155	295	872	203	211	166	580	
研究開発費	83	96	90	88	357	89	96	88	273	
海外売上高	金額	1,589	1,811	1,770	1,644	6,814	1,753	1,839	1,644	5,236
	比率※	64%	67%	66%	64%	65%	66%	68%	67%	67%

※連結売上高に占める割合